

令和4年度 自己評価結果公表シート

美和幼稚園

1. 園の教育目標

- ・みずから考え みずから気づく（知）
- ・心豊かに 心優しく（徳）
- ・元気で たくましく（体）

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園・自身を見つめ、クラス運営、教育内容の改善に取り組んでいくことを重点項目とする。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目	取組み状況
幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育方針にしたがい編成している	年度初めに学園内にて、園の教育理念・教育方針について理事長講話・園長講話を行い、教員の意識の統一を図る
教育要領、教育課程、子どもの実態などをもとに考えて作成している	年間指導計画を見直し、子どもの実態に即した内容にするように努めている
子どもの実態をつかみ、具体的な手立てを講じる。	教員間の情報交換を密に行い、週案作成や支援等に反映させている
各クラスの経営の成果と課題について講じる	各クラスで目標を定め、達成するために報告・相談しあうようにしている
子どもの良さを認めて評価しようとしている	一人一人の子どもの良さを認め、教員が園児の情報を共有することにより、客観的に子どもを見る目を養うように努めている
遊びを通して工夫したり、協力したりする姿が見られる	自分たちで工夫して遊び、それが発展して友達と協力して遊べる環境を準備するようにしている。
規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行う	一日の生活の流れの中で、挨拶・身だしなみ・身に着けてほしい生活習慣等について言葉かけをしている
研修会に参加して教員同士で情報を共有する	オンラインが主流だったが、レポートを書き提出することにより、共有化を図るよう努めている

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
良	自己評価によって各自が客観的に自らの保育を見直し、反省・改善がみられた。さらに充実した保育ができるように努めてほしい。 施設設備については、子どもが安心・安全に過ごせる環境になるように努めているところである。

5. 今後取り組むべき課題

環境設定	子どもには個人差があるため、それぞれに適切な援助ができるよう、普段の生活の状況の情報共有、準備等の努力が必要となってくる
自己点検、自己評価	各教員は客観的に自己を見直し、子どもの成長理解やより良い教師像のために課題を見出し、資質向上に取り組むようにしている。
指導計画の編成	教育要領・園の教育方針に基づいた指導計画の作成、環境や子どもの実態にあわせて指導計画の編成に取り組んでいく。

6. 学校関係者評価委員会の意見

委員からは、子どもや地域のために一生懸命取り組んでいること、認定こども園になり運営の仕方にも変更が生じているでしょうが、これからも子どもと地域の発展のために頑張ってください。とのご意見をいただきました。
